

薬師寺

まほろば塾

さだまさしさん

復興へ思い語る

日本人の心のあり方を考

える「薬師寺まほろば塾」

の東京塾（法相宗大本山

薬師寺、読売新聞社主催）

が26日、東京都千代田区

の有楽町よみうりホール

で開かれた。東日本大震

災や西日本豪雨など近年

の災害の犠牲者追悼と復

興祈願の法要、歌手のさ

だまさしさんと奈良・葉

師寺執事長の加藤朝胤塾

長、五阿弥宏安・福島民友

新聞社社長の座談会Ⅱ写真

Ⅱなどがあった。

法要では福島や広島など

9道府県の被災地から関係

者が参列し、会場の約10

00人が手を合わせた。

3人の座談会では、さだ

さんが「微力だが、音楽で

被災者の心を動かすことが

できる」と指摘。加藤塾長

は「相手の苦しみに寄り添

うことが大切」とし、五阿

弥社長は「復興しつつある

今の福島の姿を見てほし

い」と訴えた。

この日の参加費全額は、

読売新聞グループ本社の老

川祥一取締役最高顧問・主

筆代理から被災地の関係者

へ手渡された。（詳報は3

月下旬に掲載予定）

